

平成29年 藤枝市議会2月定例会

建設経済環境委員会委員長報告書

(議案審査)

平成29年3月1日

[本 会 議]

本委員会に付託された、議案4件の審査の経過と結果について、ご報告いたします。

最初に、「第13号議案 平成28年度 藤枝市一般会計補正予算（第6号）」のうち本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

はじめに、「2款1項23目 地方創生拠点整備事業費中農山村活性化施設拠点整備事業費について、当該事業の詳細、集客見込みを伺う。」という質疑があり、

これに対して、「当該事業は、大久保キャンプ場及びグラススキー場の再整備を行うもので、コテージの新築・改築、管理棟の浄化槽・温浴棟の設置などの工事請負費が1億611万2千円、設計・管理や中山間地域の施設間連携マネジメントや予約システムの電子化などの委託料が1,558万9千円、さらに管理棟のカフェ用家具や厨房設備などの備品購入費が1,489万9千円、需用費（消耗品費）として40万円の事業費総額1億3,700万円を計上した。

また、集客見込みについては、平成27年実績、キャンプ場9,082人、グラススキー場7,918人に対し、平成30年度は、キャンプ場で約10,400人、グラススキー場で約9,000人と見込んでいる。」という答弁がありました。

次に、「4款2項2目 環境政策推進費中 環境保全事業費について、小型合併処理浄化槽設置補助金のキャンセル待ちの状況とその対応について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「本年度は、現在のところ69件のキャンセル待ちが生じている。補助金は、年度完結が原則なので、丁寧に説明をしてご理解いただいている。」という答弁がありました。

次に、「6款2項1目 林業総務費中 有害鳥獣対策事業費について、増額理由と最終的な事業費の見込み額を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「捕獲される有害鳥獣は、そのほとんどがイノシシで、当初535頭の見込みであったが、これまでに833頭を捕獲した。その他、鹿・サル・ハクビシンなどが捕獲された、最終的にかかる事業費は513万円と見込んでいる。」という答弁がありました。

最後に、「2つの猟友会に対する市の関わりについて伺う。」という質疑があり、

これに対して、「これまでの経緯を踏まえ、両猟友会を含む協議会の開催や各支部長へのアドバイスなど、許可事務などを担う立場としても主導的に取り組んでいる。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、「第16号議案 平成28年度藤枝市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)」について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に「第20号議案 平成28年度藤枝市水道事業会計補正予算(第2号)」について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

最後に、「第38号議案 農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて」申し上げます。

一委員より、「藤枝市は、認定農業者が125人もいるが、なぜ規定どおり確保できなかったか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「本市においては、全ての地区で認定農業者の数が少ないことや、それぞれ選出できない事情もあり、認定農業者を規定どおり確保することができなかった。」という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、ご報告いたします。